

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	日本語初級会話	科目コード	4880
シラバスコード	19ABA1-4880		
授業時数/週	2 時間		
開講年次・学期	1年・前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	阿曾千春		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	導入した文型を効果的に使用し、簡単な会話練習を行いながら、会話を身につける。
到達目標	学校や日常生活に必要な基本的な会話ができる。
授業方法	ペア、グループでの練習
実践的教育の内容	
評価方法	文法能力、社会言語能力、談話能力、ストラテジー能力、課題遂行力について、授業での発言、会話練習の様子をもとに評価する。
授業外における学修	特になし
授業計画	第1週 教室内で使用する言葉や基本的な言葉を理解し、使うことができる。 あいさつ、自己紹介
	第2週 基本的な単文の理解（名詞文） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第3週 基本的な単文の理解（動詞文・形容詞文・授受表現） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第4週 基本的な単文の理解（所在文・数詞、数字を使った表現） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第5週 基本的な単文の理解（テンス・比較） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第6週 基本的な単文の理解（動詞て形・ない形） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第7週 基本的な単文の理解（動詞た形・普通体） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第8週 基本的な複文の理解（引用・名詞修飾） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第9週 基本的な複文の理解（とき・条件） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第10週 可能動詞・付帯状況・並列表現 導入した表現を用いて、会話をする。
	第11週 自動詞・他動詞 時間を表す表現（アスペクト1） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第12週 動詞の活用 受け身 強調構文 導入した表現を用いて、会話をする。
	第13週 埋め込み表現 待遇表現を用いた授受表現 導入した表現を用いて、会話をする。
	第14週 時間を表す表現（アスペクト2） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第15週 話し手の気持ちを表す表現（モダリティ1） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第16週 使役 話し手の気持ちを表す表現（モダリティ2） 導入した表現を用いて、会話をする。
	第17週 敬語 学習発表会 導入した表現を用いて、会話をする。 スピーチをする。
教科書・教材	「みんなの日本語初級Ⅰ」スリーエーネットワーク：ISBN97848831960366463 「みんなの日本語初級Ⅱ」スリーエーネットワーク：ISBN9784883196431ほか
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし